



No.1094
3月号

2015
MARCH

丘の大地

JAびえい・広報誌



“白銀の大地”に地上絵

— 2/21 美瑛雪上絵フェスティバルから —

- 大雪さんるくクラブ 受賞紹介 2
- 豆作冬期研修会／焦点 (FOCUS) 3
- 青年部、女性部、フレッシュミセス会 新年度がスタート... 4
- てん菜経営情報 7

巨大な雪上絵

白銀の丘に

白銀の大地が巨大アートのキャンバス。美瑛の雪上絵フェスティバル実行委員会(薦田実行委員長)が行うアートづくりが、今年も水沢春日台の農地に描かれ、参加者から歓声が上がりました。

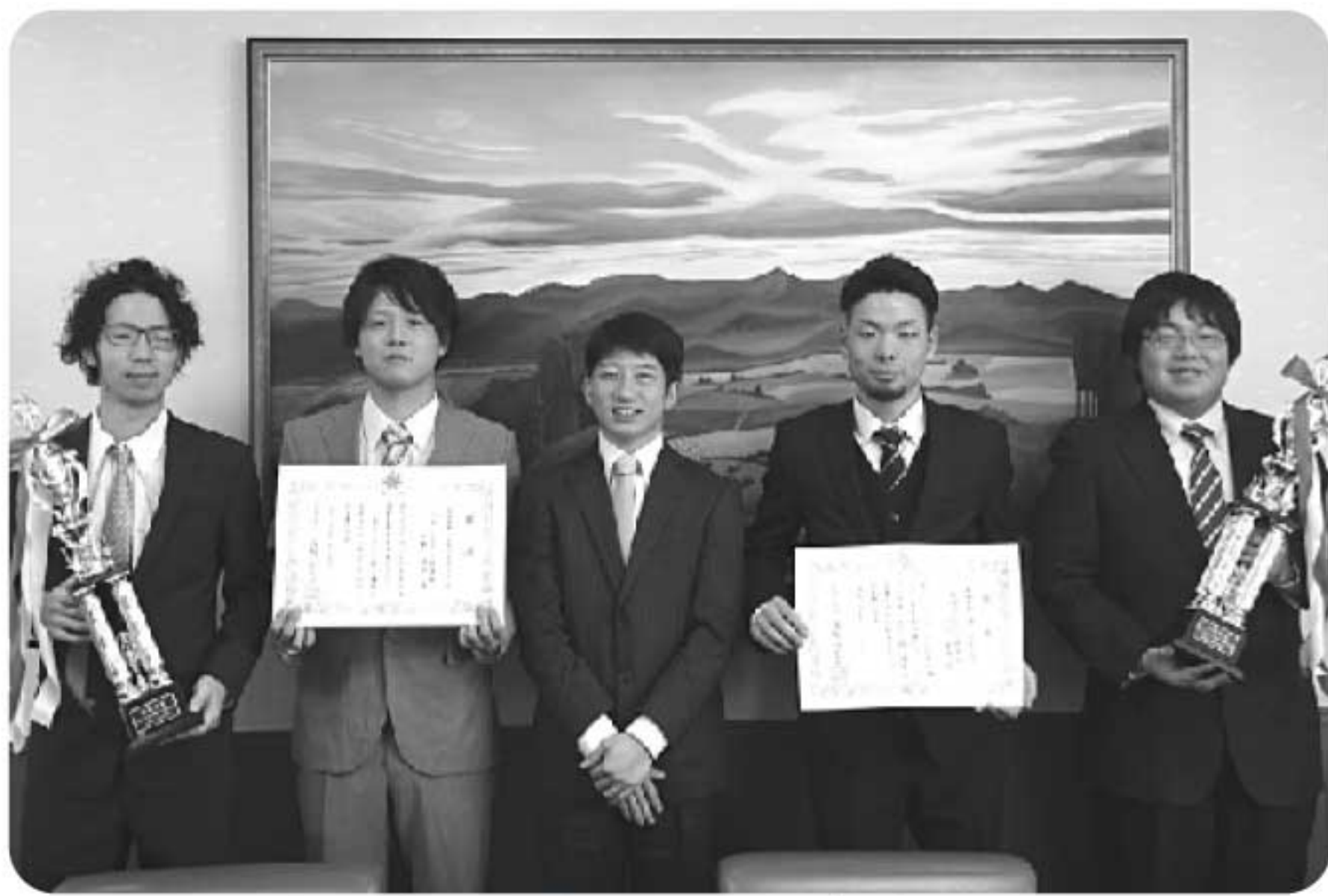
今年で7回目のこの巨大アートづくりは、前日に地元農業者やJA青年部らによって「点つけ」と呼ばれる作業が行われ、下地が作られました。当日は、点付けに沿って、パーツごとに5色の貝殻粉末や融雪剤がまかれ、同フェスティバルに集まった約300名によって1時間半ほどで雪上絵が描かれました。

薦田実行委員長は開会式で「昨日は美瑛神社へ関係者で参拝した。そのご利益もあって好天の中で作業ができる。この取組みが定着したのも、地元をはじめとした皆さんのご協力のおかげ」とあいさつしました。

この日はJA青年部も影の主役であり、前日から巨大アートの準備に汗を流し、当日は美瑛農産物加工品や大玉の玉ねぎを販売して来場客の人気を集めていました。



巨大アートづくりとともに、一般来場者からも人気を集めた美瑛牛乳や豆パンなど



受賞した大雪さんろくクラブの皆さん

輝け美瑛の農業技術！ 大雪さんろくクラブから2名が最優秀賞

上川管内の青年農業者が主催する「アグリフォーラムinかみかわ」は、若手農業者の皆さんの農業生産技術の発表の場・地域技術の向上の場として、盛んな取組みの発表が行われています。

昨年11月25日に開催されたアグリフォーラムinかみかわでは、美瑛町から大雪さんろくクラブのメンバーとして参加した2名が最優秀賞を受賞。その後の全道大会へと駒を進めていた経過にあります。

全道大会である「北海道青年農業者会議」は1月29日から2日間行われ、つて行われ、ここでも同2氏は最優秀賞に輝きました。

3部門あるうち、土地利用型作物部門では只野達郎さん/北瑛第3(写真左から2番目)が、園芸・特産作物部門では本山賢憲さん/美沢早崎(写真右から2番目)が見事受賞。同クラブから、

初の快挙2部門制覇 全国大会に駒を進める

最優秀賞のダブル受賞は初めてで、関係者からも絶賛の声が上がっています。最優秀を受賞した2名は北海道代表として、全国大会での発表も決まりました。只野さんの発表は「ゆめちからをつくりこなす」というテーマで、追肥量とタンパク質含量の相関と今後の課題を発表。結論としては穂数の確保や、起生期重点型の追肥が効果的とした内容です。

また、本山さんは「加工玉ねぎの栽培方法の検討/玉ねぎの直播栽培試験」というテーマで発表。直播栽培における栽培密度試験や、加工向け品種の直播適応試験、直播導入に向けた所得モデルをポイントに発表。試験の課題としては、畦間、株間及び防除体制の適正性を確認することや、栽培密度の試験を累年行ってデータを収集し、肥培管理の検討に向けていることとしています。

全国大会は、3月3日・4日に東京都で開催されます。大雪さんろくクラブの取組みが農業技術として体系立つよう「美瑛代表」にエールを送りたいと思います。

美瑛高校生の アイディアが商品に ローソンでプリン風味ケーキデニッシュ発売

美瑛牛乳を使用したオリジナルパンがローソンで販売されています。

このパンは、大手コンビニチェーンのローソン北海道支社が手掛けたもの。同社は2012年から道内の高校と商品開発に取組んでおり、今回が9回目となり、上川管内では初登場。開発に係わったのは美瑛高校の生徒。2月23日は、全道販売に先立ち、美瑛町内のローソンで先行販売されました。

この日は、同校生徒3名がPRをかねて販売すると、次々と買い求める客が訪れ、用意した500個は13時過ぎに見事完売した。

美瑛高生のアイディアを取り入れ商品化されたのは「プリン風味のケーキデニッシュ」で、美瑛牛乳をふんだんに使用したデニッシュパンに、スポンジケーキ、カラメルソース、カスタードクリームをはさんだもの。2月24日から全道のローソンで販売されている。2万個の数量限定販売で1個135円での販売です。



ローソン美瑛大町店で商品説明する美瑛高校の皆さん。盛況な販売になりました！(左から上田さん、高橋さん、篠木さん)

焦点 FOCUS

営農と生活に直結する 連合会事業とJA

政府は、全国でおよそ700の農協組織の頂点に立つ全国農業協同組合中央会(JA全中)の抜本的な見直しを軸とすべきだとしている。

「攻めの農業」と称し農協改革の矢面にしているもののひとつに、JA全中が農協を統括する権限である「監査権」を廃止させようとする議論がある。

その議論では「指導から監査までを全中が一体に行うため、農業から自由な発想が欠落し画一的になっている」との非現実的な指摘がある。

政府は組織見直しの必要性やメリットを具体的に示さないまま骨格をまとめたものの、肝心の所得向上の道は見えないままだ。組合員の皆さんからすると、営農や生活に果たす具体的な役割が日常的には縁遠い「中央会」だが、その役割や機能について改めて考えたい。

中央会は全国のJAへの指導機関であり、組合員の営農や生活に係わる全般を指導している。また、監査や経営指導のほか、国や都道府県行政への政策提言や要請などの農政活動や、組合員や役員教育活動など、その役割は多岐にわたっている。

中央会の事業の中心を担う監査については、前述の通り業務の柱としている。しかしその監査は、圧力的なものではなくJAの運営・経営を健全に導くための経営指導と連動している点や、JA業務の会計処理のチェックにとどまらず、経営指導と連動している点が大きな特徴となっている。

何よりもJAは信用事業を行う「総合農協」が大半で、国の農業政策や金融政策など、複雑多岐に及ぶ専門性の高い知見も数多く求められる。

また、金融機関としてのJAの経営を支え、身近な金融機関としての存在を継続させる大切な指導機関でもある。

グローバル化を象徴した、諸外国との交渉が農業に直面している。WTOやTPPの貿易交渉の動きに呼応し、農業者の声を交渉や政策に反映させる役割は大きいものがある。

中央会はJAにとっては「コンサル的な機関」である。協同運動の推進においてJAと連合会組織は、「車の両輪」とであるといえる。

ツの「豆大福」に使用され需要が伸びております。また、安全・安心への関心の高まりにより、輸入品から国産品への切替えが進んでおります。ホクレンでは平成24年に作付面積の増加を要請し、400haまで増やしたものの、供給量が需要に追いつかない状況であると報告。赤えん豆は上川管内でしか生産されていないため、「上川管内産」として特産化の道も拓くことができると思っています。

豆類の情勢に関連し、主力品目の暦年の作付面積や生産量、平成27年産の試算が出されました。なお、平成27年の指標面積反収は過去7中5で試算されたものです。

上川管内
特産品

赤えん豆に需要

豆作生産部会
冬期研修会

豆作生産部会(飯原正人会長)では1月29日、豆作生産者を対象に冬期研修会を行いました。平成26年度の豆作は、海外産との価格競争から低価格を余儀なくされ、辛い年度となりました。しかし豆作は、輸作において不可欠の品目でもあります。需要や価格動向に加え、平成27年産の作付意向も、今後の重要な作付判断の材料となつてきます。ホクレンでは主力豆類の動向を次の通り報告しましたので概要をお知らせします。

まず、小豆については、近年の「コンビニ」和スイーツブームで消費量はやや上向いて来たものの、依然として需要不振は続いているとしています。

一方で、美瑛町や上富良野町など上川管内特産品目の「赤えん豆」は「コンビニ和スイーツ」

■大手亡

年産	面積	反収	生産量
23	2,430	2.40	68.3
24	2,510	3.65	91.7
25	2,100	3.97	83.3
26	2,240	4.89	109.6
27	2,500	3.74	93.5

■普通小豆

年産	面積	反収	生産量
23	21,271	3.86	820.1
24	21,910	4.37	957.6
25	23,515	4.11	967.5
26	23,625	4.55	1,075.2
27	20,400	4.01	817.3

■赤系金時

年産	面積	反収	生産量
23	5,929	1.15	68.3
24	5,439	2.92	158.9
25	5,426	2.35	127.6
26	5,550	3.26	181.1
27	6,330	2.72	172.2

■大納言

年産	面積	反収	生産量
23	2,529	3.16	79.9
24	2,490	3.71	92.4
25	2,685	3.51	94.2
26	2,675	4.07	108.8
27	1,600	3.39	54.2

■赤えん豆

年産	面積	反収	生産量
23	258	2.40	6.2
24	400	5.40	21.6
25	260	3.69	9.6
26	349	4.01	14.0
27	450	3.66	16.5

■小豆類計

年産	面積	反収	生産量
23	23,800	3.78	900.0
24	24,400	4.30	1,050.0
25	26,200	4.05	1,061.7
26	26,300	4.50	1,184.0
27	22,000	3.96	871.6

■光黒大豆

年産	面積	反収	生産量
23	2,774	3.88	107.7
24	3,754	4.28	160.7
25	3,382	3.75	126.8
26	2,266	4.02	91.2
27	2,000	3.77	75.4



新年度事業を
確認した第65
回定期総会



開会あいさつを述べる
舟山智章部長（上）

議長を務めた
餌取さん（左）と
谷本さん（右）



提案説明を受ける部
員のみなさん

第65回青年部
定期総会

**組織の強化を柱に規約の改正
部員年齢は40歳までに**

JA青年部（舟山智章部長）は新事業の方向性などを確認する、65回目の定期総会を2月6日JA大ホールで行いました。

総会では新年度の事業計画を確認し「組織強化／営農活動の確立／農協農政活動の推進」を柱とする重点目標が確認されました。活気に満ちた事業を推進することとし、組織強化に関連して、これまで35歳だった部員加入年齢を5才延伸し、40歳までとする事となりました。開会では舟山部長が「JA改革やTPP妥結問題など農業者を取り巻く環境は大きく変化している。変化を敏

感にとらえ、青年部だからこそできる何かを探そう」とあいさつ。

続く大西代表理事組合長は「平成26年度の営農経過は、水稻においては、価格が低迷してしまつた。また、概算扱いは過去最低を記録し、青死米が所得確保に決定的な打撃を与えた」などとあいさつ。総会進行役の議長は餌取史矩さん（東瑛・美沢）と谷本雅哉さん（宇莫別・朗根内）の2氏によって進められ、提案された5議案はすべて承認されました。新年度の役員は下記の通り大西智貴（北台・旭）新部長を選任し、平成27年度事業が進められます。

平成27年度 青年部新役員の皆さん

（敬称略／＜＞内はブロック名）



常任理事 ふじわら かなめ
藤原 要
＜東瑛・美沢＞



常任理事 つじ だいすけ
辻 大輔
＜北台・旭＞



常任理事 おおなみ たろう
大波 太郎
＜コタン・美馬牛＞



副部長 なかの はやた
中野 隼太
＜東瑛・美沢＞



部長 おおにし ともき
大西 智貴
＜北台・旭＞



ブロック長 ふるむら まさき
古村 将喜
＜北台・旭＞



ブロック長 ふじおか じゅん
藤岡 純
＜宇莫別・朗根内＞



ブロック長 かねこ あつし
金子 敦志
＜コタン・美馬牛＞



ブロック長 おおば しんたろう
大場 慎太郎
＜東瑛・美沢＞



監事 ふくだ としゆき
福田 寿行
＜宇莫別・朗根内＞

フレッシュミセス会定期総会

新会長に栢木絵理さん(コタン)

フレッシュミセス会(石川 恵会長)の新事業の方向を確認する第7回の定期総会が2月13日、JAの式場で行われました。総会では石川会長が「いろいろな問題もあるが、農業の将来を見据え、家族を守る女性として取組んでいきたいと思います。」続いて、9日に女性部新部長に選任された大滝律子部長が「最近、異物混入などの食に関するトラブルが問題になっている。農業者の女性としての立場からも、安全な食べ物、物の大切さを訴えましよう」と述べました。新役員体制では、新会長に栢木絵理さん(コタン)が選任されました。



魅力あるフレッシュミセス会
事業の推進を確認した定期総会



第62回
女性部定期総会

**女性の立場からも食の安全・安心を
新部長に大滝律子さん(美馬牛)**

JA女性部(喜多昌代部長)の定期総会が2月9日、JA大ホールで行われました。この日は各支部から約80名が参加。この1年の事業経過や新年度の事業計画を確認し、新事業年度に入りました。平成27年度の役員改選では、大滝律子新部長(美馬牛)を選任。事業方針では「組織の強化/地域・JAへの積極的な参画/生活を守る活動」の3項目を重点目標として確認しました。女性の立場からの取組みとして、食の安全・安心への意識を高め、地域農畜産物の活用などを通じて組織の強化を図ることとしています。

総会終了後、ほんもの料理研究家の横山アディナ氏を招き「美と健康の源は畑にあった」と題した研修講演が行われました。

平成27年度 女性部/フレッシュミセス会新役員の皆さん

(敬称略/＜ ＞内はブロック名)



ひらま ようこ
監事 平間 洋子
＜美沢・置杵牛＞



うへだ みゆき
書記 植田 美幸
＜北台・朗根内＞



いしの なおみ
副部長 西野 直美
＜瑠辺薬・旭新・水沢＞



さいとう ともこ
副部長 斉藤 トモ子
＜東瑛＞



おおたき りつこ
部長 大滝 律子
＜美馬牛＞

女性部



もとやま はなえ
監事 本山 華英
＜美沢＞



とやま しおり
書記 外山 詩緒理
＜美馬牛＞



かり ひろえ
副会長 狩野 裕江
＜北台＞



かやき えり
会長 栢木 絵理
＜コタン＞

フレッシュミセス会

Information インフォメーション

フレッシュミセス会 冬期研修会

フレッシュミセス会では、1月21日に冬期研修会を行いました。

まずは、白金にある「皆空窯」でフリーカップを制作する陶芸体験を行いました。あらかじめ練り上げられている粘土を、表面をきれいにしながら筒状のものに巻きつけ、底をつけて、星形や雪の結晶、手形など、思い思いの模様をつけました。

2時間弱の体験でしたが、非常にユーモアな先生のおかげで、皆さん和気あいあいととても楽しい時間を過ごすことができました。それぞれのテーブルで会話も盛り上がり、にぎやかに過ごしました。焼きあがると、また違う雰囲気になるようなので、手元に届くのが今からとても楽しみです。

その後、白金温泉「森の旅亭びえい」で昼食をいただきました。素材一つひとつの味が生きている上品な味わいに、思わずため息が出てしまうほどでした。おいしいお料理で会話も弾み、箸もついつい進んでしまい、あっという間に完食してしまいました。十分すぎるほどの量と豪華さ、ゆったりとした時間に、大満足の昼食となりました。

今回、入浴付きプランという事で、昼食後数名の方は入浴も楽しまれていました。

日頃、仕事や家事、育児に追われる中、会員の皆さんと楽しいひと時を過ごせ、充実した一日となりました。

ご参加いただいた皆さま、また快く送り出してくださった家族の皆さま、ありがとうございました。

報告／(平成26年度)
フレッシュミセス会 副会長
齋藤 美穂

女性部研修会

女性部(喜多昌代部長)では、1月20日に41名が参加し、冬期研修会を行いました。今回は旭川市にある「扇松園」にてハンドマッサージとフェイシャルマッサージを行いました。

マッサージは、ポーラ化粧品エステティシヤンの皆さんに教えていただきました。2人1組でのハンドマッサージでは、マッサージの前と後での手の白さの違いに驚かされました。マッサージで血行が良くなることで、肌の透明感が増すのだそうです。

フェイシャルマッサージでは、モデル2人が前に出て、先生に顔の半分だけをマッサージしてもらい、マッサージ前後の顔を見比べました。一目でわかるほどの違いで、皆さん大変驚いていました。もしかすると高価なマッサージクリームの効果もあったのかもしれません。

普段ゆっくりと自分の体と向き合うことはできないのですが、皆さんとても楽しそうに手を動かしていました。

その後、他の支部の方々や、エステティシヤンの皆さんも交えての昼食会が行われました。美味しい昼食と、アルコールが少々入ったおかげで和気あいあいと話も弾み、お風呂に入る方、デザートを食べる方、コーヒーを飲む方と、それぞれに有意義なひと時を過ごすことができました。

ささやかな幸せを感じながら帰りのバスに乗り込み、美瑛へ。おなじみのジャンボザンギをお土産に購入された方もいて、にぎやかな夕食が想像されました。行きも帰りもバスの中は話しが盛り上がり、あっという間に到着してしまいました。

さて、部員の皆さま方には何かと協力をいただいているところではございますが、役員の任期も残りわずかとなり、総会へ向けて準備を進めているところでございます。役員としての任期が終わってから、一年間活動に取り組んで本当に良かったと思えるよう役員全員で取り組んでまいります。すでに農作業が始まっているところもあるようですが、身体と事故には十分気を付けて頂き、組合員の皆さんが笑顔になるような実り豊かな年となることを心より願っております。

報告／(平成26年度)女性部副部長
大波 香代子



「皆空窯」の南さんからフリーカップの制作に向け指導を受ける参加者の皆さん



フェイシャルマッサージではマッサージ前後の違いに全員が驚き。血行を良くするマッサージは肌の透明感を増す効果があるということです





てん菜生産者の所得確かに

北海道てん菜協会が行う「高品質てん菜づくり講習会」が2月10日、当JA大ホールを会場に行われました。当日は、町内外のてん菜生産者や関係団体の皆さんが集まり、てん菜づくりの安定化に向けて熱心に講習を受けていました。

この講習会は全道の4か所で行われているもので、美瑛町のほか芽室町、美幌町、洞爺湖町で行われました。いずれの会場でも多数の方が受講し、関心の高さを集めるものとなりました。TPPでは重要5品目のひとつとして、てん菜の例外扱いを求めているところですが、早期の妥結が伝えられる中、複雑な思いの講習会ともなりました。

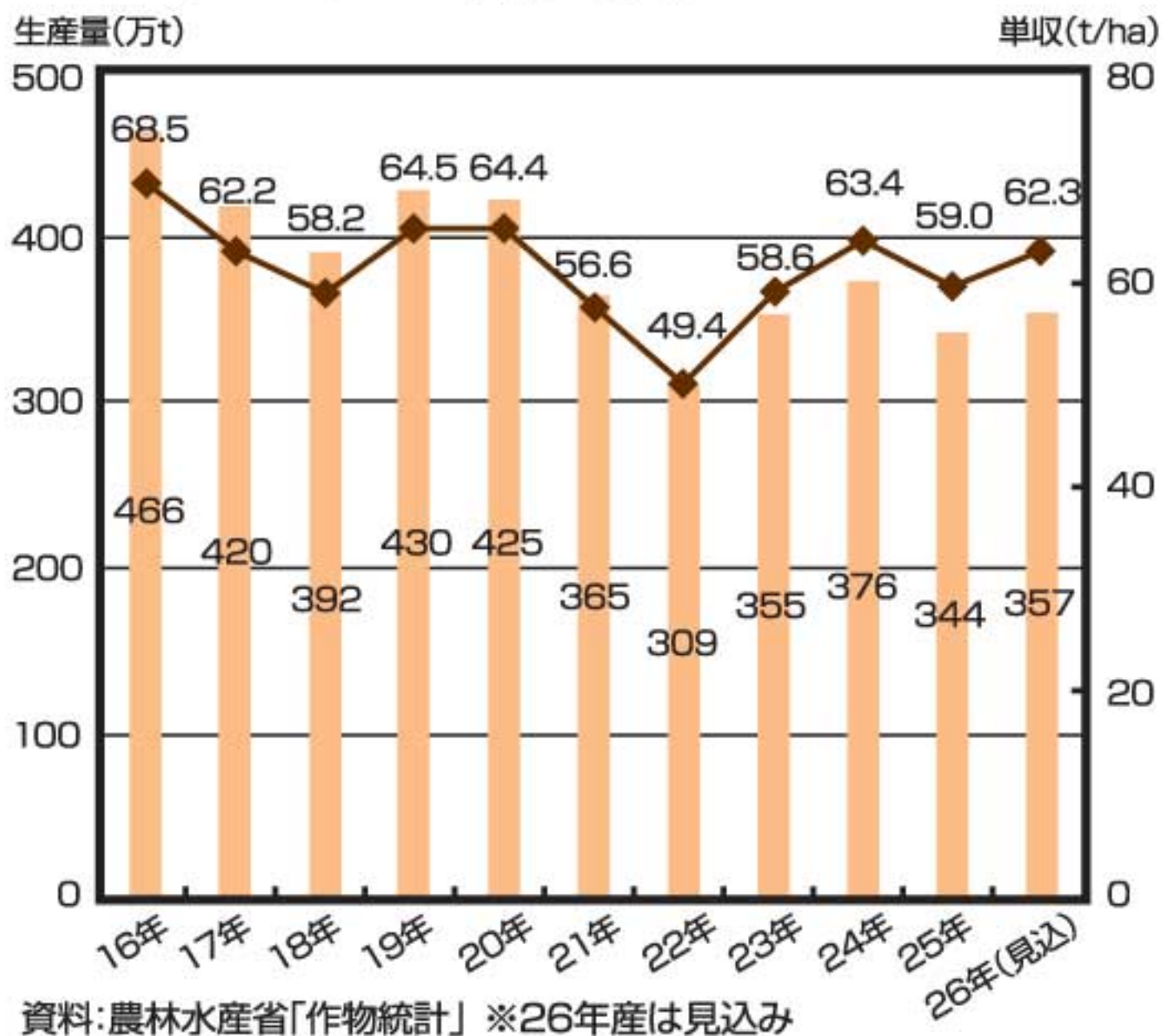
5年ぶりに回復の産糖量

農水省の担当者から、平成26年産の全道的な「てん菜をめぐる情勢」が報告されました。それによると、4月中旬に十勝地方で風霜害が発生したものの、8月中旬以降は平均気温が平年を下回り、降雨も少なかったことから根重、糖ともに順調に推移するものとなりましたとしています。

全道的な作付け面積は、平成25年比で9百％下回ったものの、単収の向上もあって、てん菜の生産量は前年を上回りました。糖度も5年ぶりに17度を越え、産糖量も5年ぶりに60万トを超えると予想しています。地域別では生産量の4割を占めるオホ

ーツクが単収・糖度とも昨年を大幅に上回り豊作基調。十勝地方は単収や生産量は昨年を下回ったものの、糖度が高く、産糖量では昨年を上回る見込みです。上川や道南も平成25年比で単収、糖度が上昇しています。なお、平成26年は十勝地方を中心に西部萎黄病（アブラムシが媒介するウイルス病で根重や根中糖度が低下）が多発しました。原因究明や防除体系に関する研究が進められるとともに、現場レベルでの応急対策（畑での収穫残さの土壌へのすき込みや越冬ハウス内での雑草処理等）をより強化して進める事が重要としています。

●てん菜の生産量・単収の推移



●経営所得安定対策の交付金単価の積算根拠

①10a当たり生産費 (全算入生産費・22～24年産・3年平均)	(円/10a)	107,035
②単収(24年産平均単収) (17～23年産・7中5平均)	(kg/10a)	6,000
③1トン当たり生産費 (①/②)	(円/トン)	17,839
④1トン当たり販売価格(20～24年産・ 5中3平均)(基準糖度16.3度の場合)	〃	10,584
⑤数量払の交付単価(③-④)	〃	7,260

砂糖市価は平成23年10月に190円/kgまで上昇したものの、現在は185円/kgで落ち着いています。国際相場は上昇基調にあり、ブラジルを中心とした生産国の天候が価格を大きく左右するものとなっています。てん菜の生産量の推移では平成21年以降400万トを下回り、産糖量も交付金の対象数量64万トを下回る状況となりました。経営所得安定対策等によるてん菜への支

●品質加算

糖度が高いものほど高く取引されているため、糖度に対して加算

品質区分 (糖度)	(▲0.1度ごと)	16.3度	(+0.1度ごと)
てん菜	▲62円/t	7,260円/t	+62円/t

※糖度：てん菜の重量に対するショ糖の含有量

●多面的機能支払の単価

	農地維持 支払	資源向上 支払 (共同活動)	資源向上支払 (施設の 長寿命化)
北海道・畑	1,000円/ 10a	480円/ 10a	600円/ 10a

経営所得安定対策で“てん菜”の価格支援策

砂糖の需給動向をみると、消費者の低甘味嗜好を背景に、消費量は減少傾向で推移しています。国内の産糖量は平成17年以降、概ね80万ト台で推移していました。その後は、てん菜が不作であった平成22年以降、70万トを下回る状況が続いていましたが、平成26年は5年ぶりに70万トを超える見込みとしています。しかしその一方で、130～140万トの輸入糖が国内市場を支えている現実があります。援では、まず、産業政策（ゲタ・ナラシ対策）として担い手経営安定に向け、諸外国との生産条件の格差から生ずる不利を補正する交付金（ゲタ対策）と農業者の拠出を前提とした農業経営のセーフティネット対策（ナラシ対策）が実施されます。また、地域政策（多面的機能支払）として農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための活動支援が平成27年度から実施される事などが報告されました。

第95回満値喜市

さまざまな商品を取り揃え、第95回満値喜市を開催いたします。組合員皆様のご家族お揃いのご来場をお待ちしています。

開催日時 3月19日(木) 9:00~17:00
3月20日(金) 9:00~15:00

開催場所 JA 3階会場

FARMLAND ☎ 92-3455
生産資材課 ☎ 92-1411
ホクレンショップ ☎ 92-4882

窓口

JA Biei Information



美瑛町農業振興機構からのお知らせ 担い手後継者研修助成事業について

町では、担い手後継者の修学(北海道立農業大学校、拓殖大学北海道短期大学環境農学コース、富良野緑峰高校農業特別専攻科)に要する費用について、年間60万円×2年を限度に助成しています。

平成26年度の申請がお済みでない方、または平成27年度から修学予定の方は、美瑛町農業振興機構(JA 2階)までお知らせください。

窓口

美瑛町農業振興機構 ☎ 92-2855

夏タイヤの早期予約で 組替え・バランス調整をサービス 5月31日まで

オートサービスセンターでは、夏タイヤの早期予約を受け付けています。

5月31日までにご予約された方は、タイヤ組替え、ホイールバランス調整をサービスさせていただきます(トラック等は除く)。

詳しくは、オートサービスセンターフロントにお問い合わせください。

アロックVIP会員は店頭給油が6ヶ月間、
1円/ℓ値引きになります。(月上限あり)



窓口

オートサービスセンター ☎ 92-2156

オイル・ケミカル用品 とりまとめ

ホクレン美瑛北町給油所では、オイル・ケミカル用品のとりまとめを、3月上旬の集落会長宛文書にてご案内しています。

この機会にご検討頂き、期限までにお申し込みされますようお願いいたします。

申込期限 3月20日(金)

配達日 4月上旬～中旬

※店頭渡しは常時可(4月末日まで)

※できるだけ店頭での受取りにご協力下さい

※店頭受取りの方に別途粗品を
進呈します。

経理日 平成27年6月

ホクレン美瑛北町給油所 ☎ 92-2157
FAX 92-2199

窓口

農機協からのお知らせ

家族みんなで取り組もう農作業安全！

平成26年度 農作業事故発生状況(農業労災対象申請分)

平成26年2月1日～平成27年1月31日(1年間)

	H26年度	H25年度
農作業事故件数	19件(特別加入15件、出面4件)	20件(特別加入15件、出面5件)
(上記事故件数のうち)	入院3件(特別加入2件、出面1件)	入院7件(特別加入3件、出面1件)
死亡事故件数	0件	1件

◎事故発生状況 挟む・巻き込み7件、転倒1件、強打3件、切傷4件
物の落下1件、転落2件、轢かれる1件

本年度も農作業安全に十分に努めましょう！

窓口

研修センター ☎ 92-0588

FARMLANDからのお知らせ



播種同時施薬機 パラット KS-25SP

箱処理剤を種まきと同時に散布
できます！播種機のすき間にセッ
トし予備コンセントにつなぐだけ。

薬剤のムラムダ無し！均一性バ
ッグン!!ダイヤルによる確実な適
量設定ができるスピコン付きのモ
ーター強制繰出し方式。

¥64,800(税込)



ゴアテックス ワークスーツ サンステラⅡ

展示会で大人気だったゴアテッ
クスワークスーツを期間延長して
特別価格で販売します！

サイズはM・L・LL・3L、色
はロイヤルブルー・イエロー・マゼ
ンダとあります。

この機会をお見逃しなく！

¥21,600(税込)

営業時間 変更の お知らせ

3月から9月まで、ファームランドJAびえい店の営業時間は下記のとおり
になります。みなさまのご来店をお待ちしております。

■ 平 日 8:30～18:00
■ 土・日・祝日 8:30～17:00

窓口

FARMLANDびえい店 ☎ 92-3455 FAX 92-3488

夜道の安全・快適ドライブに！ヘッドライトメンテナンス

ヘッドライトクリーニング

作業時間

約40分～



作業の流れ

研
磨



ク
リ
ー
ン
グ



コ
ー
テ
ィ
ン
グ

ヘッドライトの曇りや黄ばみを一発解消!!

※深いキズの除去はできません。※レンズ表面の処理につき、レンズ内面の汚れには効果がありません。※ガラスレンズは、作業できません。

商 品

+

作 業

全車(左右2ヶ所)セット価格でお値打ち！

窓口

JAびえいオートサービスセンター ☎ 92-2156

アルーダ JAびえい

売りたい遊休農機・買いたい中古農機ありませんか？

中古農機常設展示場『アルーダ JAびえい』では、2015年のオープンフェアを4月10日(金)に開催いたします。オープンに向けて皆様の「売りたい中古農機」「買いたい中古農機」の情報を収集し、より一層の流通促進をいたくご協力お願いします。

なお、お申込は、別紙折込の申込書でも受付しておりますのでFAXでお申し込みください。詳しくは研修センターまでお問い合わせください。



窓口

研修センター ☎ 92-0588 FAX 92-3914

Web 農業情報システム会員の申し込みについて

インターネットによる「クミカン照会サービス」に会員登録手続きをしますと、インターネット上で個々のクミカン取引が閲覧でき、また、ソリマチ農業簿記用のクミカン取引データがダウンロードできるようになります。登録にかかる経費等はありませんが、年間利用料として900円の費用負担が発生します。

詳しくは、営農部までお問い合わせください。

- 注 1) システム会員登録はどなたでも可能ですが、自宅でインターネットが利用可能な方(携帯電話での利用は除く)しか、利用することができません。
- 注 2) 〈動作環境〉OSは、「Windows」を使用していること。ブラウザは、「Internet Explorer5.5」以上であること(Netscape等の他のブラウザでは動作しません)。
- 注 3) 簿記ダウンロードのボタンを押して取得したデータは、「ソリマチ農業簿記」に対応しております。なお、ダウンロードしたデータを活用する場合は、別途「クミカンデータ転送システムソフト」が必要になります。

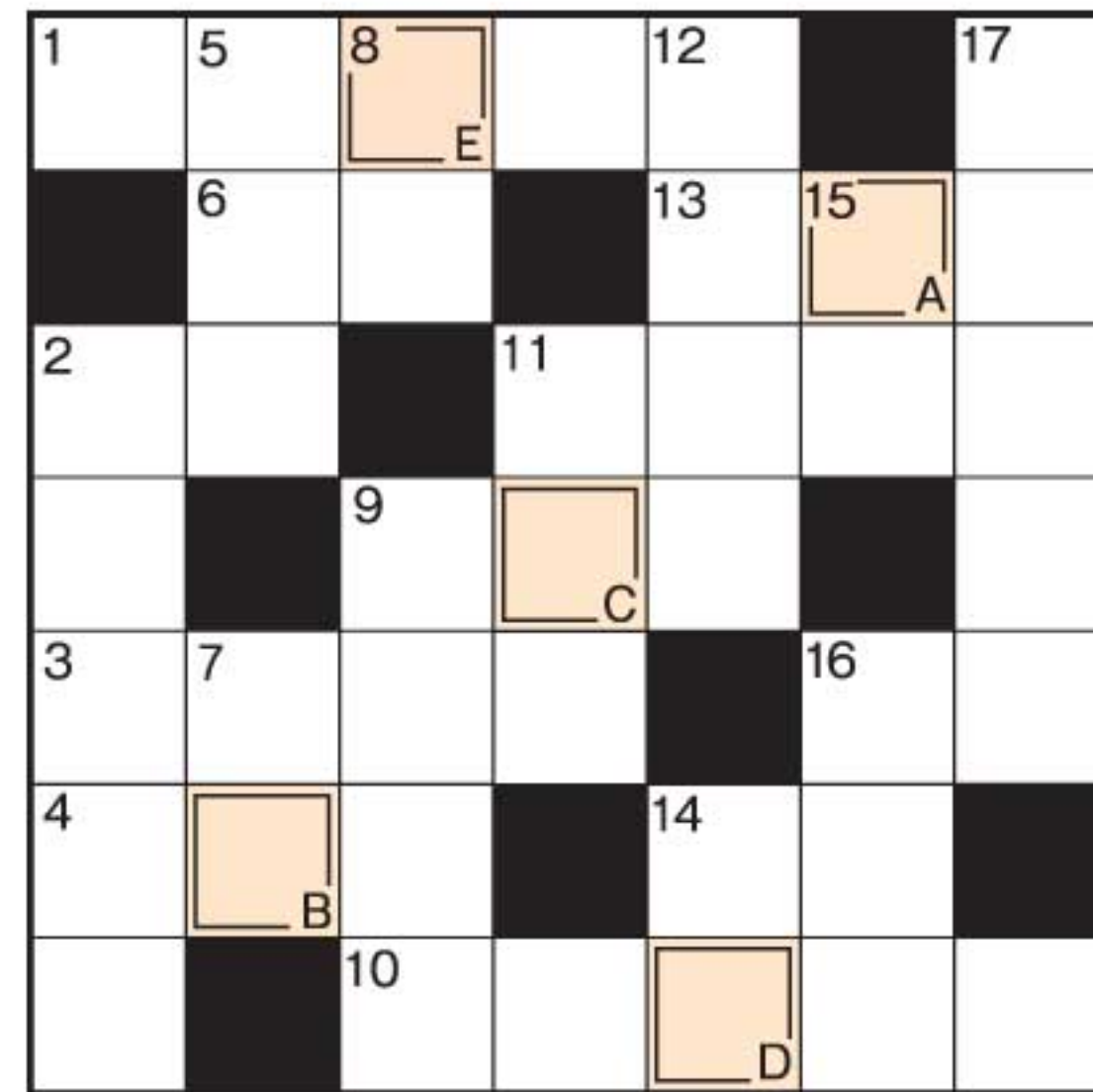
窓口

営農部 ☎ 68-7014

頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字をA→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



正解者の中から抽選で5名の方に農協全国商品券1,000円分(全農)をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております!!

【応募方法】

●ハガキ

うら

- ①クイズの答え
- ②今月号の良かった内容
- ③取り上げて欲しい内容
- ④その他ご意見・ご感想など
- ⑤住所・氏名・年齢・電話番号

おもて

〒071-0298 上川郡美瑛町
中町2丁目6-32
JAびえい「丘の大地」
クイズ係

●FAX 0166-92-2977

●Eメール kouhoushi@biei.ja-hokkaido.gr.jp

【締め切り・発表】

毎月20日(当日消印有効)、当選者は次号でお知らせします。

ヨコのカギ

- ①漢字では石摘花、石南花など書く花
- ②自動車を数える時に使う言葉
- ③百聞は——に如(し)かず
- ④火遁(かんとん)の——を使う忍者
- ⑥お坊さんが着ます
- ⑨商品などをしまっておく建物
- ⑩伏見——や万願寺——はブランド京野菜に指定されている——です
- ⑪粗末な家のこと
- ⑬田んぼや池にすむ巻貝
- ⑭和装の際の靴下?
- ⑯体には羽毛が生えています

タテのカギ

- ②銭湯の服を脱ぎ着する所
- ⑤函館、神戸、長崎は美しいことでの有名
- ⑦天ぷらを——に付けて食べた
- ⑧牛や馬がはみまます
- ⑨電球をねじ込みます
- ⑪ぴったり息が合うことを——の呼吸といいます
- ⑫履き物を入れておく家具
- ⑭たるにはめまます
- ⑮レバーと炒めたりギョーザに入れたりする葉野菜
- ⑯押ししたり引いたりして開けます
- ⑰ぺちやくちやと楽しむもの

こたえ・当選者

☆先月号のこたえは『シロザケ』でした

1	エ	6	ダ	9	イ	ブ	12	ス	16	キ
2	ヒ	シ	8	モ	チ	13	イ	ロ	17	ク
3	メ	7	ホ	シ	ブ	ド	ウ	17	ニ	シ
4	ケ	イ	10	カ	ン	14	ザ	15	ル	ビ
5	サ	ト	イ	モ	15	ル	ビ			

☆当選者は

菅原 スミ子さん
道藤 信代さん
吉本 美津子さん
三田村 千恵子さん
大西 幹奈子さん

以上5名です。
おめでとうございます。

※応募の際にご記入いただいた個人情報は、賞品の抽選・発送に利用させていただきます。また、ご意見・感想については、本誌編集の参考にさせていただきます。

3月のあなたの運勢

監修/モナ・カサンドラ

おひつじ座 (3/21~4/19)

【全体運】周囲に思いやりを示すことで、ラッキーチャンスが増える時期。優しさが幸運の鍵に。開運には掃除がベスト
【健康運】疲労回復が大事。入浴やマッサージが◎
【幸運を呼ぶ食べ物】アサリ

おうし座 (4/20~5/20)

【全体運】新しい出会いに恵まれそう。飲み会や旅行に誘われたら、気軽に参加してみよう。講演会を聞きに行くのも刺激に
【健康運】規則正しい生活を続ければ好転の兆し
【幸運を呼ぶ食べ物】ハッサク

ふたご座 (5/21~6/21)

【全体運】意固地にならず周囲の言い分に耳を傾けた方が得るものあり。迷ったときは謙虚に助言を求めて。盆栽につき
【健康運】まずまず。適度に体を動かせば効果的
【幸運を呼ぶ食べ物】シュンギク

かに座 (6/22~7/22)

【全体運】行動力がアップ! やってみたいことに果敢にトライすると、好結果に。アウトドアな趣味を始めるのにも最適
【健康運】スポーツを楽しむなら準備運動は必須
【幸運を呼ぶ食べ物】タイ

しし座 (7/23~8/22)

【全体運】言葉の裏を読み、物事をややこしくしがち。持ち前のストレートな発想が必要。体操やストレッチで気分転換を
【健康運】運動をすることで好状態をキープ可能
【幸運を呼ぶ食べ物】数の子

おとめ座 (8/23~9/22)

【全体運】優柔不断になりやすい月です。独りで悩まず、信頼できる人に相談しましょう。趣味などで自分を磨くのは吉
【健康運】新陳代謝が悪くなりがち。毎日運動を
【幸運を呼ぶ食べ物】キャベツ

てんびん座 (9/23~10/23)

【全体運】ネガティブになりやすいよう。少しくらい失敗しても全部だめだと決め付けないで。手帳整理で運を引き寄せて
【健康運】リラックスが健康のもと。笑顔も忘れずに
【幸運を呼ぶ食べ物】パセリ

さそり座 (10/24~11/22)

【全体運】レジャー運が盛り上がります。気の合う仲間とお花見などの季節行事を楽しんで。創作活動に励むのもラッキー
【健康運】食べ過ぎに気をつけたい時期。自重して
【幸運を呼ぶ食べ物】ワカサギ

いて座 (11/23~12/21)

【全体運】短気になりやすい暗示。ささいなことでもめて、後悔する可能性が大。慎重に。一人の時間をつくり、気晴らしを
【健康運】睡眠の質向上に励むことで、より良好に
【幸運を呼ぶ食べ物】セロリ

やぎ座 (12/22~1/19)

【全体運】コミュニケーション運が活性化。苦手意識を感じていた相手とも、楽しく会話が弾みそう。出会いにも期待が
【健康運】少しでも不調なら十分な休息を心掛けて
【幸運を呼ぶ食べ物】ワカメ

みずがめ座 (1/20~2/18)

【全体運】和やかなムードに包まれ、のんびり過ごせそう。好きなことを満喫する好機といえます。芸術鑑賞も良い刺激に
【健康運】健康情報に注目を。役立つ話があるはず
【幸運を呼ぶ食べ物】京菜

うお座 (2/19~3/20)

【全体運】自分に自信が持て何にでも意欲的に臨める星回り。新しい取り組みも、スムーズに発展しやすいでしょう
【健康運】基本的な風邪予防に努めれば問題なし
【幸運を呼ぶ食べ物】サワラ

理事会のほうこく

..... 第34回理事会 1月30日(金)

■議案審議事項

- 議案第1号 平成27年度運営方針および部門別方針(案)について
・原案どおり承認されました。
- 議案第2号 大口信用供与等について
・原案どおり承認されました。
- 議案第3号 平成27年度販売・購入手数料率の設定について
・原案どおり承認されました。
- 議案第4号 平成27年度JA内部監査に係る年間計画書の策定について
・原案どおり承認されました。
- 議案第5号 子会社に対する貸付について
・原案どおり承認されました。

■協議事項

- ①平成27年度振興対策組合員の選定について
②規程類の一部変更について
③第60回地区懇談会の開催要領について
④平成27年度役員推薦委員選任と全域の推薦について

..... 第35回理事会 2月20日(金)

■議案審議事項

- 議案第1号 行政庁検査に係る指摘事項改善、対応状況報告について
・原案どおり承認されました。
- 議案第2号 平成26年度決算に係る監事会・全国監査機構提出の
決算関係書類原案の承認について
・原案どおり承認されました。
- 議案第3号 平成27年度事業計画について
・原案どおり承認されました。
- 議案第4号 不良債権に係る処理方針について
・原案どおり承認されました。
- 議案第5号 出資の減口について
・原案どおり承認されました。

■協議事項

- ①学識経験理事及び同監事の候補者推薦について
②全域区の役員推薦委員変更について
③役員報酬審議会の答申結果について
④役員退職慰労金にかかる特別退職慰労金の支給について

身近に ひそむ サギ

「うまい話には裏がある」誰もが知っている言葉ですが、最近、人間の心理に「つけ込んだ」だましのテクニクが現実には発生しています。

2月17日に「消費者被害防止と消費者被害防止ネットワークづくり講演会」が町役場で行われました。この中で美瑛町社会福祉協議会の青田会長は「これまでの美瑛町では予想もなかった、サギのような消費者被害が発生している」と報告。

その後の講演会では「最近、SF(催眠商法)や布団の訪問販売など、特殊詐欺の被害が増えている。その大半が、高齢者などをターゲットにしている」ということも報告されました。

日用品を安く買えると聞くと、だれもが興味を持つもの。それを悪用したのが催眠商法です。特設の会場に人を集め、最初はトイレットペーパーや洗剤などを早い者勝ちで販売し、会場が盛り上がったところで高額そうな「健康食品」や「羽毛布団」などの粗悪品を、「特別価格」として安売りのように思わせて買わせる...

良くある話です。

うまい話には裏があります。おかしいと思ったらすぐ断るか相手にしないことが重要です。



協同の ちから

◇貯金高	232億7千万円	◇組合員数	正組合員 744人
◇貸付高	68億3千万円		准組合員 1,840人
◇出資金	11億0千万円		(平成27年1月末)
◇固定資産	32億1千万円		

編集後記

■成長産業の柱とする農業振興を妨げているのは「農協」だと決めつけ“岩盤規制”の象徴とする農協改革などの骨子がまとまり、2月中旬から国会での論戦が始まっている。地域経済を支えてきた単位農協の経営自由度を高めるとする組織見直しは、農業者の所得向上や地域の創生にどう結びつくかは不透明のままだ。■ここに来て農協や農業委員会改革の真のねらいは「最終局面にあるとされるTPP(環太平洋連携協定)交渉の早期妥結に向け抵抗勢力を弱めること」との本音が次第に見えてきた。

■農協は中小農業者が結束し大資本に対抗し、一方では地域のインフラとしての使命を果たす役割を担い、平等な組合員の主体的な意思で運営する組織であり協同の原点を見失ってはならない。

気をつけましょう

農作業 事故発生状況

2月20日現在

発生件数	1件(0件)	《0件》
負傷	1人(0人)	《0人》
死亡	0人(0人)	《0人》

() は27年度累計 《 》 は昨年度累計

こよみ

3月の主な行事予定

5日(木)	百合根生産部会定期総会
11日(水)	とまと生産部会生育調査
16日(月)	酪農振興部会定期総会
21日(土)	春分の日

